

◆吉賀町教育目標

- (1)自ら学び、考え、行動する児童・生徒の育成
- (2)思いやりとたくましさをもつ、心身ともに健やかな児童・生徒の育成
- (3)郷土を愛する心豊かな児童・生徒の育成

◆吉賀町教育理念

「ふるさとでの学びや体験をもとにした、明日の吉賀町を支える人材の育成」

# 令和7年度 吉賀町学校事務連絡会

吉賀町教育委員会

(会長) 教育長  
(事務局) 教育委員会事務局職員

<目的> 吉賀町立小・中学校事務グループの円滑な活動の推進

- ◇会長 吉賀町教育委員会教育長
- ◇副会長 吉賀町立小・中学校の代表校長
- ◇組織構成 吉賀町教育委員会教育長及び事務局職員・吉賀町立小・中学校長  
・吉賀町立小・中学校の事務職員及び事務担当者
- ◇吉賀町学校事務連絡会の開催…毎年度1回以上
- ◇吉賀町立小・中学校事務グループ設置
- ◇事務局 教育委員会事務局職員… 学校事務連絡会の会務処理

## 吉賀町立小・中学校事務グループ

<目的> 吉賀町教育振興計画を基盤とした各校の特色ある学校づくりの充実をめざし、学校事務・業務の組織化、学校事務機能の強化を図るため、事務職員の資質向上に努めるとともに、学校運営に積極的に参画し、子どもの豊かな育ちを支援する。

- ◇事務グループは、県教育庁学校企画課の示した「柿木・吉賀中事務グループ」と「六日市中事務グループ」とする。
- ◇各グループには、グループ長を置く。グループ長は、事務リーダーをもって充てる。ただし、事務リーダーが不在のグループにあっては、グループ内構成メンバーの互選により選出する。グループ長は、グループの事務・業務が円滑に行われるよう所属するグループを統括する。
- ◇各グループにそれぞれ財務班、管理運営班を置く。財務班、管理運営班それぞれの構成メンバーの互選により、班長を選出する。班長は、班の活動が円滑に行われるよう、所属する班を統括する。
- ◇連絡係を1名選出し、各グループ間の連絡・調整を行う。グループ内各校間の連絡・調整及び協議のために、グループ長、連絡係で構成する「事務グループ活動推進企画会」を必要に応じて開催する。
- ◇グループは、毎年度グループ活動に関する年間の計画書及び報告書を作成し、吉賀町学校事務連絡会に提出する。

《事務グループ活動推進企画会》  
各グループ長  
連絡係

柿木・吉賀中事務グループ

グループ連携校： 柿木中・吉賀中・柿木小・朝倉小・七日市小  
グループ長： 柿木小

六日市中事務グループ

グループ連携校： 六日市中・六日市小・蔵木小  
グループ長： 六日市中

①<財務班>	① ◎柿木中・七日市小	① 六日市中・蔵木小
②<管理・運営班>	② 吉賀中・柿木小・朝倉小	② ◎六日市小・六日市中

《重点目標》 共同学校事務室の設置  
《活動》

- ◇グループにおける業務は、原則として月1回程度とし、グループ長が招集する。なお、必要に応じて回数を調整したり、合同で開催することができる。
- ◇事務グループでは、学校運営に関すること、総務・給与・財務・福利厚生に関する事務、研修に関すること、事務処理体制の整備・改善に関すること、事務職員未配置校や若年経験事務職員への事務支援に関すること、その他学校運営及び教育活動支援のため適当と認められる活動を行う。
- ◇次の①②の活動について、2つの事務グループの各担当者が連携を取りながら実施する。

- ①財務班…財務面からの学習環境整備支援、新入学用品見積購入、備品の共同購入、研修企画
- ②管理・運営班…共同学校事務室の設置、ICT機器を活用した学校業務改善、学校経営への参画のための相互支援、広報活動

吉賀町立小・中学校長  
代表校長(副会長)

吉賀町校長会

連携

吉賀町教頭会

連携

吉賀町立小・中学校  
8校

保護者・地域

連携